

高等部段階において育てたい力		教科名	活動内容		
人間関係形成能力	人とのかわり 自己理解・ 他者理解	・自分の長所や短所が分かる。 ・自分と相手の違いを知る。 ・相手のことを考えて行動しようとする。 ・相手の立場に立って物事を考えられるようになる。 ・自分や友だちの良いところを見つける。また、友だちの良いところを認める。 ・自分や友だちの長所や短所に気づき、集団の中で自分らしさを発揮する。	実践A 自分のことを知る A・チャ 人との付き合い、余暇の過ごし方 生活 自分を知る、性教育		
		集団参加 共同協力	・身近な人の支援を受けながら、学習や活動に取り組む。 ・友達と協力して、学習や活動に意欲的に取り組む。 ・いつでも、どこでも、誰とでも色々な活動が行える。 ・集団の中で、自分の役割と責任を理解し、互いに支え合いながら仕事をする。	運動会・学 役割の理解と協力 学年HR 集団参加、協力 HR 学級活動	
			意思表示	・自分の意思や気持ちを相手に適切な方法で伝える。 ・困った時に自ら支援を求めたり、相談したりできるようになる。	A・チャ 社会人になる(困った時の行動、SST(関係開始、頼む・断る))
				あいさつ・清潔・身だしなみ 場に応じた言動	・あいさつや返事をする。 ・TPOに応じた言葉遣いやふるまいをする。 ・清潔や身だしなみについて理解し、実行する。
		さまざまな情報への関心 情報収集と活用	・職場見学や実習を通していろいろな職業や生き方があることを知る。 ・学んだり体験したことと、自分の生活や職業との関連を多面的に情報を集めて考える。 ・実習を通して働く場と学校の違いを知る。		生活・A・チャ 働くこと(働く意義、学校や家のまわりの仕事、いろいろな仕事、働く人の一日等) 職業 職場体験実習 生活 職場見学
			社会資源の活用とマナー・法や制度の活用		・図書やインターネットを積極的に活用し、自分に必要な情報を収集する。 ・社会の法制度や福祉サービスの活用の仕方や手続きを知る。 ・働くことの意義や働く上で必要なルール、マナーを理解する。
	金銭の扱い 消費生活の理解			・労働と報酬の関係を知る。 ・計画的な消費、金銭管理についてわかる。	A・チャ 働くために(金銭管理)、消費者教育(計画的な消費、貯蓄、お金のトラブル等) A・チャ 経済生活、生活の場 生活・A・チャ 買い物学習、余暇活動、知っておきたい決まりや制度(法律、年金、保険、相談機関等)
		働くよるこび 役割の理解と働くことの意義		・いろいろな職業や生き方があることを知る。 ・見学や実習を通して、働くことに興味関心を持つ。 ・仕事や働くことに積極的に取り組み働くことの楽しさを知り、 ・実習や見学を通して、働くことの意義や働く上で必要なことがわかる。	国数 お金の種類、計算 職業 校内実習、職場体験実習、現場実習

将来設計能力	習慣形成	・社会生活、職業生活に必要な習慣を理解し身につける。	生活	家庭生活(買い物、調理、服装、身だしなみ)
			特活	朝の会、帰りの会、更衣
			保健体育	健康管理
	夢や希望	・将来やりたいこと、知りたいことを見つける。 ・卒業後の社会人生活に関心を持つ。 ・働く生活を中心とした新しい生活に期待を持ち、そのための準備をする。	A・チャ	働くために(生活の場)
			A・チャ	社会人になる(社会人の生活)
やりがい	・自分の意思で好きなことをする時間をもつことにより、仕事や生活に張りがでることを知る。 ・体験を通して、職業の意義を実感する。 ・達成感、充実感をもつ経験を重ね、働くことや暮らしの中の喜びに期待をもつ。	体育		
		音楽		
		美術		
		作業		
		HT		
		A・チャ	社会人になる(余暇の過ごし方)	
役割把握	・社会生活にはいろいろな役割があることが分かり、その役割に責任を持つ。 ・さまざまな職業生活の社会的役割を理解し、自己の生き方を考える。 ・学校・社会において自分の果たす役割を自覚し、積極的に役割を果たす。	行事		
		自活	清掃活動、係活動	
		A・チャ	働くこと(家族の仕事、いろいろな仕事)	
進路計画	・将来の目標実現に向けて方法や進め方、時期を考え、計画を立て実行する。	A・チャ	進路の希望、卒業後の生活、卒業までの流れを理解する、余暇活動	
意思決定能力	目標設定	・自分の課題を理解し、その解決に向けて取り組もうとす ・自らの判断で目標を決める。	職業 各教科	校内実習、職場体験学習の目標
	自己選択	・自分のやりたい事や好きなものを選ぶことができる。 ・将来の夢や希望を持ち、実現にむけて努力しようとする。 ・卒業後の進路先を選ぶことができる。 ・自己の個性や興味・関心に基づいて、よりよい選択をしようとする。	A・チャ	進路を決めるために、進路を決めるまで、進路を考える
			特活	行事等での役割の選択
			宿泊学習	
			修学旅行	
	振り返り	・将来の夢や希望を持ち、実現にむけて自己の課題を克服しようとする。 ・自己の課題に積極的に取り組み、主体的に解決していこうとする。	職業	校内実習、職場体験学習の反省
			各教科	ふりかえり
自己調整	・よりよい社会生活、進路決定をめざして自ら課題を見出していくことの大切さを理解する。 ・課題解決のために様々な選択肢があることを理解し、活用する。	A・チャ	進路を考える(進路を決めるには)	
		A・チャ	相談機関	
		A・チャ	社会人になる(困ったときは)	